



建物が生まれる場所に、
モデンがいます。



電気設備工事設計・施工

モデン工業株式会社

 KAJIMA GROUP 鹿島グループ



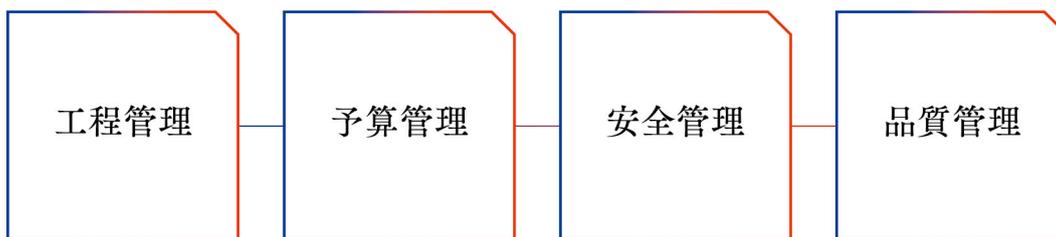
建物に新しい命の灯火を灯すのが モダン工業株式会社の仕事です。

先進の技術力と県下トップクラスの豊富な経験。
半世紀に亘る歴史の中で培われた確かな信頼を生かし、多様な電気設備工事を承ります。



私たちは電気工事施工管理者で 現場監督をする仕事です。

「電気施工管理」とは、建設業における電気工事の管理・監督業務を指します。



ご挨拶

当社はわたしの父が1960年(昭和35年)に創業し、
1961年(昭和36年)有限会社茂原電設工業を設立して以来、「モデン」という愛称を受け、
半世紀以上にわたり皆様のご愛玩を受けてまいりました。

わたしは、2016年(平成28年)に代表取締役役に就任して以来、地域に貢献できる企業として、
地域の課題に立ち向かい、新しい世代をはぐみ成長し続ける企業として努力邁進してまいりました。

これからは、持続可能な社会に貢献できる企業として、SDGsを推進し、地域を超え、
社会の様々な問題に立ち向かっていく所存でございます。
それには、みなさまとの信頼関係が最も重要だと考えております。
その信頼を守り、獲得していくためには人と人とのつながりが最も大切だと考えています。

どうか、みなさまの一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 関 泰之

経営理念

「気付」「気力」「気働」

経営基本方針

創業以来の社訓、「気付、気力、気働」を経営理念とし、社会や技術の変化に気づき、
気力を持って新しい問題に柔軟に対応し、そして気働きで行動を起こし発展する企業を目指しています。

その理念に基づきモデン工業は電気設備を通じて人々に光とエネルギーを提供し、
地域のくらしを豊かにする企業として発展してきました。

わたしたちは、これからもさらなる技術と品質の向上にたゆみない努力を積み重ねてまいります。
また、若い世代の育成と活躍に力を注ぎ、新しい雇用を創出することで、社会に貢献できる企業を目指します。

長期的な経営方針としては創業以来、半世紀以上の伝統を活かし、『二十一世紀本番で活躍する企業』を目指します。

そして、少子高齢化や地球温暖化などの環境においても成長し続けます。

特に、地球温暖化に対しては省電力設備の積極的導入や、
太陽光発電などの再生可能エネルギーなどの発展に注力していきます。

今後もモデン工業は、安全第一で高品質なサービスの提供を積極的に求め、
新しい課題に顧客第一で取り組むことに全力を尽します。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs達成に向けた経営方針

わたしたちモデン工業は、電気設備を通じて人々に光とエネルギーを提供し、
人々の暮らしを豊かにする企業として発展してまいりました。

電気は社会のインフラとして必要不可欠な存在であり、
事業を通じて持続可能な環境づくり、
そして社会、経済の課題解決に取り組みSDGs達成に向けて貢献しています。



また、事業以外の分野でも、SDGsに取り組んでいる人々と連携し、
目標達成に向けた啓蒙活動と奉仕活動を推進していきます。